

3支店統合を 総代会で決定

大垣西濃信用金庫は21日、大垣市万石の大垣フォーラムホテルで総代会を開き、清流みずほ(瑞穂市)、

笠郷(養老町)、本今(大垣市)の3支店を近隣支店に統合することを決めた。笠郷支店は養老支店の出張所として業務を継続する。総代会には113人が出席。店舗統合は経費節減と適正な人員配置による収益力の強化が目的。統合の時期は10月から来年2月までの間に実施する。これによ



役員選任や店舗の統廃合などを決めた総代会。大垣市万石、大垣フォーラムホテル

り店舗数は34支店、5出張所となる。

栗田順公理事長は「地域のお客さまが抱える課題を共有し一緒に解決策を考える『課題解決型営業』で付加価値のある提案を行い、地域社会の繁栄に貢献していく」と決意を語った。